

円滑な医療・介護連携を推進するための地域医療連携室の支援に関する調査研究事業」事業の概要（予定）

1 背景

円滑な医療・介護連携を推進するために、地域医療連携室が果たす役割は大きく、その中でも、退院支援は地域医療連携室業務の重要な役割のひとつとなっている。このことから退院支援に関連する業務に係る質の向上が求められている。

2 目的

地域医療連携室の業務である退院支援に係るチェックリスト案および業務評価指標案の開発を行うとともに、退院支援業務の課題、またコロナ禍による付加的課題の抽出および解決策案の提示を行う。

3 活用

退院支援に係る課題の解決は、地域医療連携室業務の質の向上に繋がり、円滑な医療・介護連携の推進に貢献すると確信する。さらに、評価指標案の開発は、同連携室業務の質改善に繋がる可能性がある。

4 調査

1)名称：

退院支援チェックリストの精緻化および地域医療連携室の課題の検討

2)内容：

①ウェブ研修会の開催：

(1)地域医療連携室の課題およびその解決方法、(2)ウェブ研修会の評価および継続性、(3)退院支援チェックリスト案、(4)コロナ禍の退院支援への影響に関するアンケート調査を実施する

②実証研究の実施：

退院支援チェックリスト案の実証研究を実施する

③地域医療連携室の退院支援に係る評価指標案作成の基盤整備：

既存評価指標に関する質問紙調査を実施する

3)詳細

①ウェブ研修会の開催：

・対象：

200床以上の病院約400施設の関係者約1600人

・方法：

(1)地域医療連携室の課題およびその解決方法、(2)ウェブ研修会の評価および継続性、(3)退院支援チェックリスト案、(4)コロナ禍の退院支援への影響に関するアンケート調査を実施する

・内容：

メインテーマを円滑な医療・介護連携を進めるための退院支援とし、サブテーマとして、(1)地域医療連携室の課題およびその解決方法、(2)ウェブ研修会の評価および継続性、(3)退院支援チェックリスト案のブラッシュアップ、(4)コロナ禍の退院支援への影響とする大規模ウェブ研修会を、病院従事者および病院と連携している在宅関係者（医師、看護師、介護職、行政職）を対象に実施する。

サブテーマ4項目に係るデータを、研修会時または研修会后に、質問紙調査にて入出し、下記に示す集計項目に対する解析を行い、これら4項目に対する分析結果を得る。

・主要調査項目：

ウェブ研修会の評価および継続性、退院支援チェックリスト案の各項目の評価、コロナ禍の退院支援の影響等

②実証研究の実施：

・対象：

近畿厚生局管内200床以上の病院10施設

・方法：

各施設において、退院支援チェックリスト案の実証研究を実施する。

・内容：

令和2年度本事業にて作成された退院支援チェックリスト案を上記研修会でブラッシュアップする。ブラッシュアップした退院支援チェックリスト案を用いて、近畿厚生局200床以上の病院にて、チェックリスト案の認容度（使用しやすさ、有用性、分量等）に係る実証研究を実施する。

・主要調査項目：

チェックリスト案の認容度（使用しやすさ、有用性、分量等）等

③地域医療連携室の退院支援に係る評価指標案作成の基盤整備：

・対象：

兵庫県内の病院 10 施設

・方法：

各施設において、既存評価指標に関する質問紙調査を実施する。

・内容：

退院支援チェックリスト案（ブラッシュアップ後）を使用し、その情報に加えて退院支援に係る既存評価指標（アウトカム指標、プロセス指標、ストラクチャー指標）を入手して、医療・介護・生活の3側面に対応できる退院支援を行うための評価指標案の作成を検討するための基盤整備を行う。

・主要調査項目：

退院支援に係る既存評価指標（アウトカム指標、プロセス指標、ストラクチャー指標）等